

## 〇スリープウェル株式会社

睡眠科学を手のひらに



- ・設立：2010年4月16日
- ・資本金：1110万円
- ・代表：代表取締役 吉田 政樹
- ・特記事項：

2014年11月 第3回ビジネスプランコンテストで1位受賞(大阪府主催)  
「医療機器小型脳波計を用いた睡眠評価および精神疾患診断システム」

2015年1月 (独)科学技術振興機構(JST)に新設の出資型新事業創出支援プログラム(SUCCESS)の第一号案件に採択

2015年2月 Japan Venture Awards 2015 受賞者ノミネート

- ・事業内容：睡眠時脳波計開発、睡眠関連薬品・食品・寝具等の受託評価。精神疾患診断機器開発など

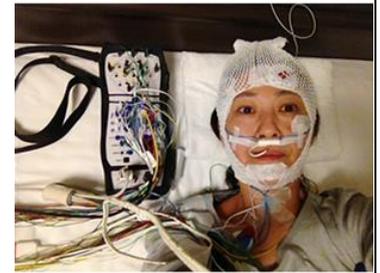


図1、従来の睡眠計測(PSG)

### <紹介製品>

- ・小型睡眠脳波計「SleepScope」

### <注目点>

- ・スリープウェル(株)は、睡眠研究の分野等で世界的成果をあげてきた大阪バイオサイエンス研究所(OBI)の成果をビジネス展開するために、2010年に設立されたベンチャー企業である。



図2、新規開発の小型脳波計と装着の様子

- ・病院等で行われる精密睡眠検査は、終夜睡眠ポリグラフ(PSG)という大掛かりな装置で、脳波、眼球運動、筋電、呼吸、いびき等、多数の生体情報を同時計測する方法(図1)だが、違和感も大きく、入院検査のため測定費用が高額な上、装置を保有する施設に拘束されるデメリットがあった。
- ・スリープウェルは世界最小レベルの脳波計(重量約125g)を開発。(図2 医療機器認証番号：225ADBZX00020000)。

OBIで蓄積した睡眠の脳波解析に関する膨大なデータや知見を活用し、一対の電極による脳波計測で、PSGで同時計測した解析結果と比較し、殆ど遜色ない解析信頼性(判定一致率86.89%、カットパ値0.753)を有する解析方法を確立した。

### <活用・展開例>

迅速・簡単に睡眠脳波が計測できることにより、下記の各々の活用を生み出している。

- ・食品、薬品、寝具の開発における効能評価
- ・睡眠薬、向精神薬・鎮痛剤など睡眠に関する医薬品及び医療機器の開発において、新薬開発だけでなく、市販・承認後の効能追加、OTC(一般用)医薬品の検証にも利用。
- ・人間ドックで睡眠検査を実施。睡眠の質を分かり易く説明した「睡眠検査報告書」を提供し、不眠症などの早期発見に有益である。
- ・睡眠脳波の情報から、精神疾患を診断する方法を滋賀医大などと共同研究中。(日米・特許成立済)
- ・JAXAで宇宙飛行士の睡眠評価にも利用(JST関連事業)

### <連絡先>

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-9 三栄ビル7階

TEL: 06 (6450) 8787 FAX: 06 (6450) 8784

E-mail: yoshida.masaki@sleepwell.co.jp

URL: <http://sleepwell.co.jp/>

